

# 図書ボランティア活動報告

## 低学年 読み聞かせ

2025.7.15

6月18日(水)8:15~(10分間)

図書ボランティア 保護者



1年1組	読み手:石川	1年2組	読み手:木暮
<p>▼せんたくかあちゃん</p> 	<p>初めての読み聞かせだったので、クラスの準備に時間がかかりました。時間がややあまりそうな絵本だったので、丁度良いペースで終われました。小さくまとまって座ってくれたので、絵は良く見えたと思います。声も張り上げなくても大丈夫でした。何でも反応してくれるので、選書も楽しいと思います。</p>	<p>▼ぐりとぐら</p>  <p>▼あめふり</p> 	<p>初めての読み聞かせということで、あえて多くの児童に馴染みがあると思われる本を。読む前から「読んだことある！」等の笑顔いっぱい反応がたくさん！途中もあれこれ可愛らしい反応があちこちから返ってきて読み手も嬉しく楽しく読むことができました。ちょうど梅雨の季節ということで選書。こちら子どもらしいのびのびした反応がたくさんかえってきました。ただ、一年生ということもあり机をさげたり座って聞く姿勢を整えたりといったことに時間を要する(2/3分)ことを考慮に入れていなかったため時間が足りなくなりそうになり、先述のような子どもたちの反応を存分にさせたり応えたりすることが出来なかったことが大変悔やまれ、大きな反省点となりました。</p>
2年1組	読み手:大竹	2年2組	読み手:宮野
<p>▼どっち? どっち?</p>  <p>▼みそしるをつくる</p> 	<p>とにかくすごく盛り上がりました。生徒の反応が大きすぎて読み聞かせ…になったか不安です。小さい本なので生徒が横に広がり過ぎて全員に見えるように本を動かす必要がありました。低学年には人気が高いと思います。2冊目なので落ち着いた本を選びました。はじめは前作の余韻で騒がしかった生徒も読み始めるうちに落ち着いてきたと思います。今時このような味噌汁の作り方はしないご家庭が多いと思いますが、生徒は真剣に聞いていました。</p>	<p>▼じぶんだけのいろ</p>  <p>▼おこだでませんように</p> 	<p>国語でスイミーを学んだばかりでしたので、こちらを選書。作者&amp;訳者名を読み上げて知ってるかな?との問いかけにクラスみんな手を挙げてくれ、『スイミー』と言ってきて感激しました。自分は自分らしく、そして、それを理解してくれる友達がいってくれたら。それぞれ受け止め方、感想は色々あるかなと思います。色鮮やかな点も魅力的です。/主人公の男の子が怒れない様に短冊に想いを込めて願うストーリー。皆それぞれ立場や環境は違えども子供たちは複雑なこんな想いを抱えているのかと考えさせられました。お母さん、先生の気持ちにも寄り添っている終わり方。色んなことを浮かべながら聞いてくれているんだなと、子どもたちの表情から伝わってきて、印象に残っています。</p>
3年1組	読み手:渡部	3年2組	読み手:伊藤
<p>▼くうきはどこに</p> 	<p>3年生から理科が始まった為この本を選びました。空気を確かめる方法・空気の重さ等、とても身近にある「空気」について考える事が出来る本です。みんなとても真剣に聞いてくれました。途中、空気に触れようと手をかざす仕草も見られ、興味を持ってくれたようです。</p>	<p>▼としょかんライオン</p> 	<p>きまりを守ることはとても大切なことだけれど、ときにはそれよりももっと大切なこともあるという、言葉で教えるのは難しいことを、自然に教えてくれるお話です。少し長いお話なので担任の先生に予め了承をいただき最後まで読ませていただきました。</p>

現在水曜日の朝の時間に、図書ボランティア保護者による読み聞かせを実施しています。

図書ボランティア参加ご希望の保護者の皆様、随時大募集中です!! 詳細は図書館支援員(植)まで

